自然は友だち　地域にある里山で遊ぼう

一年を通じての活動…

ぼく達は、この一年間、里山でいろいろな活動をしてきました。

春にはクラフト作家、木下先生を招いて里山でしたネイチャークラフト。

夏には、これからの活動に備えての材料集め。

秋には木材を使った巣箱作り。

冬には卒業制作として作った、自分の顔…。

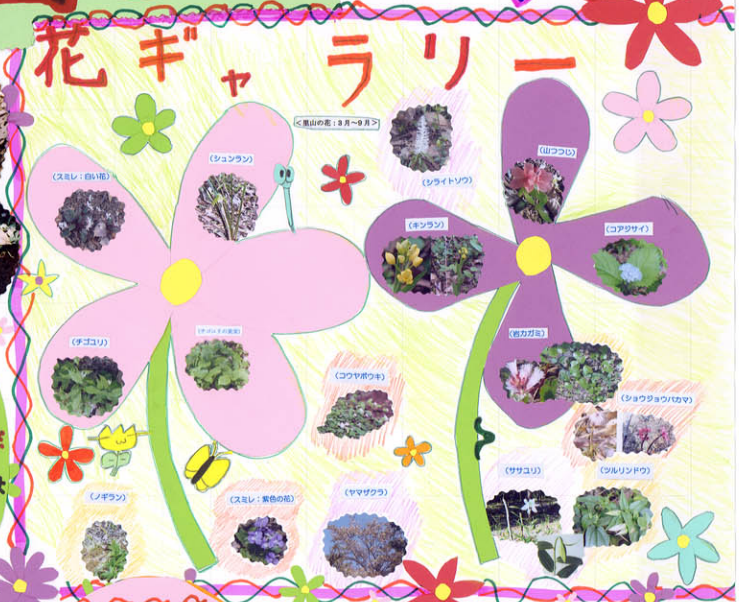
ネイチャークラフト

私達は、里山で集めた材料でアリや、カブトムシ、魚などの置き物を作りました。これをネイチャークラフトと言います。里山で集めた材料は、木の皮や、どんぐり、のこぎりで切った丸太など、里山にはたくさんの材料がありました。クラフト作家木下真一郎先生に教えていただきながら家から持ってきた材料と里山で集めた材料を組み合わせていい作品を作る事ができました。

タペストリー

タペストリーはフクロウを自然の物で作り、かべかざりにした物です。フクロウの体はまつぼっくり、目はどんぐりのぼうし、羽はうすい木材を切って作りました。作ったフクロウを絵のぐでぬり、木の枝に付けて画用紙にはりました。後ろには月があって、とてもいい作品が出来ました。

花ギャラリー


<里山の花：3月～9月>
（スミレ：白い花）
（シュンラン）
（シライトソウ）
（山つつじ）
（キンラン）
（コアジサイ）
（チゴユリ）
（コウヤボウキ）
（岩カガミ）
（ショウジョウバカマ）
（ノギラン）
（スミレ：紫色の花）
（ヤマザクラ）
（ササユリ）
（ツルリンドウ）

里山ってどんなとこ？

里山は南小学校の近くの楠平尾地区という所にあります。里山は「ひょうたんの会」の人達によって木を植えたりして、とても自然の豊かな所です。

私達はここでネイチャークラフトをしたり、自分で作った巣箱をかけさせてもらったり楽しい経験をさせていただきました。

巣箱作り　巣箱かけ

私達は、里山に巣箱をかけるため、巣箱作りをしました。みんな、小鳥、リスなどが入るように願いながら、一生懸命作りました。作り方は、『三重県科学技術振興センター』の佐野さん方に教えていただきました。初めの方は、切る所がいがんだり、くぎがいがんでいったりしましたが、しだいに、みんな手つきが良くなり、最終的に小鳥が入ってくれるような良い巣箱ができました。

巣箱かけは、自分で作った巣箱を自分で取りつけました。小鳥やリスが入ってくれると、うれしいです。

卒業制作　自分の顔

私達は卒業制作〝自分の顔〟を里山などにある自然の材料で作りました。

クラフト作家木下先生に教えて頂いて、私達では思いつかないアイディアをくれました。

鏡を見たりして自分の顔に似ている部分の材料を集めました。

豆をつける所など難しい所はたくさんあったけどとてもいい作品になりました。

美術館にかざりに行った時材料の事などを詳しく書いたかべ新聞をはってかざりました。

自然で作る 自分の顔
～最初の作業～
～最後の作業～

亀山南　小　六　年